

沿革

昭和20年10月
呉海軍病院が大竹潜水学校跡に移転
保護院大竹病院となる



昭和20年12月厚生省へ移管

昭和20年12月
国立大竹病院として発足
昭和33年2月
国立大竹病院(200床)として
現在地に新築移転
平成16年4月
(独)国立病院機構大竹病院

昭和20年3月
国立医療団結核療養所として開所



昭和22年4月厚生省へ移管

昭和22年4月発足 **国立広島療養所分院**
昭和43年4月重心障害児病棟開設
昭和44年4月**国立療養所原病院**に改称
昭和44年5月進行性筋萎縮症病棟開設
昭和51年4月重心病棟120床、進行性筋
萎縮症病棟120床、小児慢性病棟60床
入院定床300床となる
平成16年4月
(独)国立病院機構原病院



平成17年7月
広島西医療センター(440床)発足

広島西医療センター トピックス

年 月	主な出来事
平成17年7月	統合 広島西医療センター(440床)として発足 重心病棟、筋ジス病棟、一般病棟(西病棟)完成
平成21年10月	中央診療研修棟 完成
平成25年 5月	新病棟 一般病棟(東病棟) 完成
平成25年10月	新外来棟 完成、健診センター 発足
平成27年 4月	臨床研究部 発足
平成29年 2月	受電設備 更新
令和 3年 7月	血液浄化センター 開設
令和 4年10月	電子カルテシステム更新(富士通→ソフトウェアサービス)
令和 5年 5月	MRI バージョンアップ更新
令和 5年10月	第77回国立病院総合医学会(広島市)開催 副会長担当
令和 6年 1月	能登半島地震被災地 医療班(5名)派遣、金沢医療センターに看護師(1名)派遣
令和 6年 2月	アミロイドPET検査 運用開始
令和 6年 4月	紹介受診重点医療機関指定
令和 6年 6月	一般病棟3病棟(東2、3、西2病棟) 包括払い(DPC)方式移行
令和 6年 6月	広島県糖尿病診療中核病院指定